

人権侵害のDVを根絶するために

第2次舞鶴市DV対策基本計画(案)にご意見を

市では、平成27年3月に「舞鶴市DV対策基本計画」を策定。配偶者等からの暴力、DV(ドメスティック・バイオレンス)は、犯罪となる行為も含む重大な人権侵害であり、許されない行為であることを共通認識にDVの根絶を目指して、DV防止と被害者の保護・自立支援を進めてきました。今後も各施策を計画的、継続的に進めるため、これまでの取り組みを検証し、時代や社会のニーズ・変化で求められる新たな施策の方向性や対応方を盛り込んで

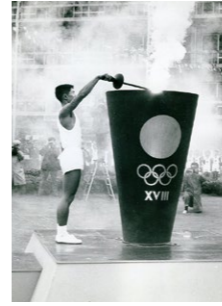
だ新しい計画(案)を取りまとめました。市パブリック・コメント手続制度(市民意見提出制度)に基づき、次のとおり意見を募集します。

提出方法

様式は自由。住所、氏名、電話番号を記入し「第2次舞鶴市DV対策基本計画(案)に対する意見」と明記し、郵送か持参、ファクス、市ホームページのお問い合わせフォームで人権啓発推進室へ。匿名、電話、口頭での意見は受け付けできません。

聖火リレー詳細ルート公表

12月17日に、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から、東京2020オリンピック聖火リレーの詳細ルートが公表されました(下コードからアクセス可)。舞鶴市では5月26日(火)に赤れんがパークを出発し、中総合会館をゴールとするルート



で実施。出発予定時間や到着予定時間は後日公表予定です。いよいよオリンピッククイヤー。オリンピック情報から目が離せません。《スポーツ振興課》

ウズベキスタンのリシタン地方と友好関係を深化

人材育成交流に関する覚書を交換



▲アブドゥラフモノフ副知事と覚書を交換

ウズベキスタンのフェルガナ州リシタン地方にある日本語教室「NORIKO学級」との交流を契機に、市民同士で交流が進んでおり、今後のさらなる友好関係の深化に向け、11月19日にアブドゥラフモノフ・ムクシフジャ同国フェルガナ州副知事と、12月16日にはソリエフ・スフホンジヨ同国リシタン地方長官との間で双方の人材育成交流に関する覚書を交換しました。

原子力総合防災訓練を実施

避難行動などを体験・確認

11月30日、京都府原子力総合防災訓練があり、市内で17機関・団体、住民約2,700人が参加。屋内退避の手順やその後の避難行動などを体験・確認しました。

市では、毎年地域を変えながら住民避難訓練を実施。今回は、PAZ(原子力施設から概ね半径5km圏内)の松尾・杉山・UPZ(PANの外側概ね半径30km圏内)の三浜・小橋と泉源寺・田中の自治会を対象に高浜・大飯原発の事故を想定。松尾・杉山からはバス、三浜・小橋では府道の通行止めを想定し、海上保安庁巡視艇と海上自衛隊ヘリによる訓練を実施しました。泉



▲安定ヨウ素剤の模擬配布

源寺・田中では、東舞鶴高校に集結し安定ヨウ素剤の模擬配布を実施。その後、大型バスに乗って丹波自然運動公園へ移動。そのほか、特別養護老人ホームグリーンプラザ博愛苑では、放射線防護対策設備の稼働訓練も実施しました。

《危機管理・防災課》

募集期間 1月6日(月)～1月5日(火)

計画(案)の公表場所

人権啓発推進室、市政情報コーナー、西支所、加佐分室、中・東・西・南公民館、大浦・城南会館、東・西図書館、フレアス舞鶴各市民交流センター。市ホームページにも掲載。

提出された意見の取り扱い

提出された意見などを考慮して最終案を作成。また、意見の概要と意見に対する市の考え方を整理し公表します(氏名などは公表しません)。

▼詳しくは、人権啓発推進室(☎66・1022、FAX629891)へ。

ごみ減量のために

廃棄物減量等推進審議会から中間答申

11月26日、一般廃棄物の減量化などを審議する舞鶴市廃棄物減量等推進審議会(会長 山川肇・京都府立大大学院教授、12人)からごみ処理手数料の見直しについての中間答申を受けました。同審議会では、市が諮問した一般廃棄物(ごみ)処理手数料の見直しについて、本市のごみ処理の現状

やごみの国内外状況変化を踏まえて活発に議論。ペットボトル・プラスチック容器包装類の収集回数拡大や排出困難者への支援、安定的なごみ処理体制維持のための手数料の見直し(不燃ごみの有料化・可燃ごみ処理手数料の見直し・施設への直接搬入時の手数料徴収)は市民サービスの充実

消防団の機能強化

四所・八雲消防団に赤トラ配置



▲配置された赤トラ2台

11月27日に赤れんが2号棟で小型動力ポンプ搬送車(赤トラ)の配置式を行い、四所消防団と八雲消防団に新配置しました。

各地域に配備している小型動力ポンプの機動力強化を目的に配置された搬送車は、各種災害時に資機材搬送など多用途に活躍します。《消防本部》

市では中間答申を受けて、ごみ処理手数料の見直しを具体的に検討します。なお、同審議会では、今回の中間答申の内容を踏まえてもう一つの諮問事項である一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の中間見直しについて、10月まで引き続き審議を重ねます。

【閲覧できず】

中間答申の詳しい内容は、市政情報コーナーで閲覧可。市ホームページにも掲載(下コードからアクセス可)。



エフ同国大統領の来日に合わせ、東京で開催された「日本・ウズベキスタンビジネスフォーラム」では、

両地域の協力関係を広く発信しました。《みなと振興・国際交流課》



▲ソリエフ長官と覚書を交わす

ウズベキスタンのフェルガナ州リシタン地方にある日本語教室「NORIKO学級」との交流を契機に、市民同士で交流が進んでおり、今後のさらなる友好関係の深化に向け、11月19日にアブドゥラフモノフ・ムクシフジャ同国フェルガナ州副知事と、12月16日にはソリエフ・スフホンジヨ同国リシタン地方長官との間で双方の人材育成交流に関する覚書を交換しました。

T-BOLAN コンサートツアー舞鶴公演 LIVE HEAVEN 2020 [the Best] ~繋~

舞鶴ミュージックコミッションでは伝説のロックバンド T-BOLAN のコンサートを誘致。チケットの一般販売は1月7日(火)から。詳しくは、T-BOLAN 公式ホームページでご確認を(右下コードからアクセス可)。



【日時】 3月21日(土) 18時から

【場所】 総合文化会館

【料金】 全席指定 6,800円

【チケット購入方法】 1月7日9時から総合文化会館窓口

か10時からローソンチケットLコード「53084」で。同日11時から同館で電話受け付け(☎64・0880)も。



舞鶴市自殺対策計画を策定

いのちを支える地域社会に

市では、全ての人が互いを慈しみ、自殺で尊い命を落とす人が一人でもいなくなるよう「いのちを支える安心した生活が送れる地域社会の実現」を目指して「舞鶴市自殺対策計画(2019～2024年度)」を策定しました。計画では、自殺対策を支える人材の育成

や住民への啓発、周知などの基本施策と高齢者、生活困窮者、子ども・若者層への重点施策を中心に、自殺対策を推進しています。なお、計画(案)に対し、市パブリック・コメント手続制度(市民意見提出制度)に基づいて意見を募集した結果、1件の提出があり

【閲覧できず】

ました(募集期間: 9月17日～10月16日)。寄せられた意見は、意見の趣旨を今後の施策展開で検討するものが1件でした。《閲覧できず》

計画の内容や市パブリック・コメント手続制度の結果は、生活支援相談センターや市政情報コーナーなどで閲覧できます。市ホームページにも掲載。

▼詳しくは、生活支援相談センター(☎66・5001)へ。